

●資金需給

単位：億円	2026年10月30日 需給速報		2026年11月2日 需給予想		2026年11月4日 当社予想							
銀行券	200		▲ 700		600							
財政	▲ 5,200		▲ 8,100		▲ 6,000							
資金過不足	▲ 5,000		▲ 8,800		▲ 5,400							
金融調節	スタート	エンド	スタート	エンド	スタート	エンド						
貸出												
全店共通												
国債買現												
国債売現												
国庫短期証買入												
国債買入												
貸出支援基金(貸)												
被災地支援												
社債等買入				▲ 100								
気候変動対応オペ												
国債補完供給		400										
※ドル資金供給用担保国債供給												
当預増減	▲ 4,600		▲ 8,900		▲ 5,400							
当座預金残高	4,185,100		4,176,200		4,170,800							
準備預金残高	3,848,300		<table><tr><td colspan="2">11月2日以降の残り所要積立額</td></tr><tr><td>積数</td><td>300</td></tr><tr><td>1日平均</td><td>0</td></tr></table>				11月2日以降の残り所要積立額		積数	300	1日平均	0
11月2日以降の残り所要積立額												
積数	300											
1日平均	0											
積み終了先	3,848,200											
超過準備	3,848,200											
非準備預金先	336,800											
積み期間（10/16～11/15日）の所要準備額(積数)					4,163,000							
準備預金進捗率	実績	99.99%	日数	54.84%								

●2026年10月30日の市場動向

＜無担保コール市場＞
本日の無担保コールO/N物は、相場に大きな変化はなく、引き続き幅広い業態から堅調な資金調達ニーズが見られたことで、1.227~1.228%程度で推移した。
ターム物では、ショートターム物を中心に引き合いが見られた。

また、日銀金融政策決定会合では、政策金利を1.25%に据え置いた。

＜レポ市場＞
GC T/Nは、1.255%程度の出合いとなった。
SCは、ロールオーバーを中心に幅広い銘柄で取引が見られた。

＜短国市場＞
30日のアウトライト市場は、3M物と1Y物で出合いが見られた。

＜CP市場＞
CP発行市場は、複数の発行が観測された。
発行レートは、概ね横ばい圏であった。

●短期金融市場関連指標

10/30	無担保コール (速報)							短国		東京レポレート		JGB新発10年債(%)		日経平均株価(円)		為替(ドル/円)		
単位: %	最低	最高	平均		最低	最高	平均	売買参考統計値		平均値		直近値	前日比	終値	前日比	9時	17時	
O/N	1.200	1.280	1.227	1W	1.225	1.360	1.248			T+0	1.250	2.770	▲ 0.065	63,290.11	▲ 1,369.36	157.81-82	157.55-56	
T/N				2W	1.280	1.350	1.327			T+1	1.250							
S/N				3W	1.300	1.320	1.316											
2日				1M	1.260	1.360	1.334			1W	1.250							
3日				2M						2W	1.250							
4日			1.350	3M						3W	1.250							
5日			1.220	4M				1M	1.253									
6日				5M				3M	1.200	3M	1.344							
有担保コール(速報)				6M				6M	1.370	6M	1.446							
翌日物			1.180	1Y				1Y	1.605	1Y	1.649							
												日付		10/23	10/26	10/27	10/28	10/29
												日銀当預残		4,183,000	4,183,000	4,182,700	4,180,500	4,189,700
												準備預金残		3,860,500	3,856,300	3,861,700	3,863,200	3,868,000
												マネタリーベース		5,369,700	5,370,000	5,369,800	5,367,700	5,377,500
												無担O/N加重平均		1.227%	1.227%	1.227%	1.227%	1.227%
												コール市場残高		123,899	124,274	124,736	123,193	123,946
												うち無担		101,592	101,588	101,633	101,398	102,180
												うちO/N		32,893	33,739	33,489	33,424	33,386
												うち有担		22,307	22,686	23,103	21,795	21,766

●入札結果

名称	回号	表面利率	発行予定額	発行日	償還日	応募額(億円)	募入決定額(億円)	募入最低価格	募入最高利回り・利回較差	案分率	募入平均価格	募入平均利回り・利回較差	第Ⅰ非価格競争入札(億円)	第Ⅰ非価格競争入札(億円)
本日は財務省による国債等の入札は実施されませんでした。														

●オペ結果

種類	オファー額(億円・百万ドル)	スタート日	エンド日	貸付利率(%)	利回り(%)※1	応札総額(億円・百万ドル)	落札総額(億円・百万ドル)	按分レート・利回較差・価格較差	全取レート・利回較差・価格較差	平均落札レート・利回較差・価格較差	按分比率
国債補完供給(国債売現先)・即日(午前オファー分)		2026/10/30	2026/11/2		0.800	59	59		0.800	0.800	
国債補完供給(国債売現先)・即日(午後オファー分)		2026/10/30	2026/11/2		0.800	0	0				

※1. オペの種類が、国債補完供給(国債売現先)、米ドル資金供給用担保国債供給(国債売現先)の場合は、上限期間利回り、国債買現先の場合は、下限期間利回り、国債買入の場合は、下限利回較差。国債買入(固定利回り方式)の場合は、固定利回較差。

●2026年11月2日の予定

*10月の当座預金増減要因実績(日銀 13:00) *経済・物価情勢の展望全文(日銀 14:00)	*10月のISM製造業景況指数	*5年クライメート・トランジション利付国債(2,500億円、11/4発行)
◆本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。 ◆本資料は何かの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。 ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目論見書をよくお読みください。 セントラル短資株式会社 登録金融機関関東財務局長(登金)第526号 日本証券業協会加入		